

## オーディオ実験室収載

### デジタルサントリーホールを楽しむ(18)

#### —ライブ配信(18)—

#### 1. 始めに

恒例のサントリーホール チェンバーミュージック・ガーデンのシリーズでのCMG フィナーレ 2023 の配信を視聴しました。

#### 2. デジタルサントリーホール配信プログラム

視聴したプログラムは下記のとおりです。

日時 2023年6月18日(日) 14:00 開演 (13:30 開場)

会場 ブルーローズ (小ホール)

【有料オンライン (ライブ&リピート) 配信あり】

出演

サントリーホール室内楽アカデミー

ヴァイオリン：原田幸一郎／池田菊衛

ヴィオラ：磯村和英

チェロ：堤剛／毛利伯郎

ピアノ：練木繁夫

弦楽四重奏：

カルテット・プリマヴェーラ

(石川未央、岡祐佳里、多湖桃子、大江慧)

ほのカルテット (岸本萌乃加、林周雅、長田健志、蟹江慶行)

クロンベルク・アカデミー

ヴァイオリン：ミハエラ・マルティン／大江馨／毛利文香

ヴィオラ：今井信子／ハヤン・パク／サラ・フェランダス

チェロ：フランス・ヘルメルソン／アレクサンダー・ヴァレンベルク

ピアノ：ユリアス・アザル

ヴァイオリン：渡辺玲子

ファゴット：ミハエラ・シュパチュコヴァー

ハープ：吉野直子

ピアノ三重奏：葵トリオ

(ピアノ：秋元孝介、ヴァイオリン：小川響子、チェロ：伊東裕)

曲目

ドヴォルジャーク：ピアノ五重奏曲第2番 イ長調 作品 81 より 第1楽章  
グラズノフ：5つのノヴェレッテ 作品 15 より 第2曲、第5曲  
ピアソラ：『タンゴの歴史』より 第1・3楽章  
ショスタコーヴィチ：ピアノ五重奏曲 ト短調 作品 57 より 第1～3楽章  
シューマン：ピアノ五重奏曲 変ホ長調 作品 44 より 第1・2・4楽章  
メンデルスゾーン：弦楽八重奏曲 変ホ長調 作品 20 より 第3・4楽章  
ブラームス：弦楽六重奏曲第1番 変ロ長調 作品 18 より 第2・4楽章  
なお、昨年のサントリーホール チェンバーミュージック・ガーデンのシリーズのCMG フィナーレは、[デジタルサントリーホールを楽しむ\(14\)](#)で報告しています。この1年間、スピーカーアキュライザーや仮想アースやLAN iSilencerなどの音質対策を行ってきましたので、その効果の確認ということになります。さらに、折よく追加のLAN iSilencerが届きましたので、スイッチングハブの空きポートに挿してみます。

### 3. デジタルサントリーホール視聴の経過

受信手順に従って受信を開始します。配信は、オリジナルの動画配信プラットフォーム「SmartSTREAM」を使用した配信とのことでした。

指定された受信手順ですぐにサイトに入れました。Sonica DAC の表示は48KHzとなっています。

昨年同様、このフィナーレでは、若手、中堅、ベテランが入り混じって、メンバーが交代しながら、次々と上記のプログラムの曲を演奏していきます。

シューマンのピアノ五重奏曲、メンデルスゾーンの弦楽八重奏曲とブラームスの弦楽六重奏曲第1番以外は馴染みのない曲で、それぞれの味わいを興味深く聴きました。ピアソラは、ファゴットとハープという珍しい組み合わせの編曲でした。

シューマンのピアノ五重奏曲、メンデルスゾーンの弦楽八重奏曲とブラームスの弦楽六重奏曲第1番は、いかにも室内楽の典型というような曲です。

音質は、昨年より明らかに向上しており、弦楽器の細かい表現やピアノの打鍵とその後の響きもよく分かるようになっています。



#### 4. まとめ

デジタルサントリーホールのアrchive配信が視聴可能でした。スピーカーアキ

ユライザーや仮想アースや LAN iSilencer の効果で、昨年より音質が向上していることを認めました。

以上